

公益社団法人福岡中部法人会
理事会 議事録

- 1 開催場所 福岡ガーデンパレス 3階 (宝満)
- 2 開催日時 平成28年3月22日 (火) 午後3時から午後4時
- 3 理事現在数及び定足数 現在数61名、定足数31名
- 4 出席理事数50名
(出席) 谷正明、園田慶一、中村直也、武部道孝、濱田光江、平木繁、奥村芳幸、下瀬博貴、井田敏郎、尾川昇、池松正剛、原康一、山下哲郎、森浩一、松井正博、川畑康太郎、伊藤敦子、芦塚正幸、新井洋子、市川祐志、岩井敬正、岩堀博隆、岩本憲明、鬼木彬、貝島義朗、久我治、小齊康正、児玉豊年、坂井保幸、境泰二郎、坂本浩一、佐々木保次、重岡昌伸、重松通洋、白石正則、末田公也、瀬戸口政敏、田中清司、都地輝樹、飛永真言、内藤直徳、中垣量文、中川利弘、中牟田成秀、中村克久、濱田亮子、平田哲子、廣津良二、増田弘治、杠和俊
- 5 欠席理事数11名
(欠席) 内藤建三、張光陽、久保孝二、國分孝徳、小谷浩司、高津英子、西畑俊男、原田智香、広岡節也、松本正司、松本直喜
- 6 監事現在数2名 (出席) 倉富政信、中村伸一
- 7 相談役現在数2名 (出席) 宗助眞 (欠席) 楠下広師
- 8 議長の氏名 谷正明
- 9 議題
 - 1 決議事項
 - (1) 平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認について
 - (2) 資金調達及び設備投資の見込みについて
 - (3) プロジェクター除却に伴う減価償却引当資産の取り崩しについて
 - (4) 理事会運営規則の一部改正について
 - (5) 第5回通常総会の招集日時等の承認について
 - 2 報告事項
 - (1) 全法連の情報について
 - (2) 会員増強運動の結果について
 - (3) 理事の取引の報告について
 - (4) 業務執行理事の執行状況報告について(各委員会・部会の活動報告)
 - (5) 平成26年度事業報告等提出申請書の福岡県の処理完了について
 - (6) 会員企業社員の福岡中央署長表彰について
 - 3 その他
- 10 会議の概要
(定足数の報告)

司会の総務委員長尾川昇から、定足数の報告があった。

(1) 議案の審議状況及び議決結果

ア 決議事項(1)平成28年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)の承認について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、平成28年度事業計画書(案)に基づき基本方針5項目、主要な事業計画8事業について説明があり、引き続き収支予算書(案)について、収支予算の事業別区分経理の内訳表等の資料に基づき、経常収益と経常費用の内容及び公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の内容について説明があった。これに対し出席理事から特段の意見や質問はなく、審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

イ 決議事項(2)資金調達及び設備投資の見込みについて

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、平成28年度の資金調達及び設備投資の見込みについて諮り、現状では予定がない旨の説明があった。これに対し出席理事から特段の意見や質問はなく、審議の結果、予定なしとして原案どおり出席理事全員一致で可決した。

ウ 決議事項(3)プロジェクター除却に伴う減価償却引当資産の取り崩しについて

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、平成27年12月21日の理事会にて報告済みのプロジェクター除却処理に関し、什器備品の買換更新予定がなく目的外での特定資産保有が出来ないため、減価償却引当資産1,008,417円を取り崩して流動資産へ振り替える旨の説明があった。これに対し出席理事から特段の意見や質問はなく、審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

エ 決議事項(4)理事会運営規則の一部変更について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、理事会運営規則第13条(議事録)について、定款第17条(総会議事録)及び第31条(理事会議事録)と整合性を取るため、「出席した会長及び監事は、これに署名押印しなければならない」とあるのを「出席した会長及び監事は、これに記名押印しなければならない」に変更する旨の説明があった。これに対し出席理事から特段の意見や質問はなく、審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

オ 決議事項(5)第5回通常総会の招集日時等の承認について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、理事会運営規則で定めている通常総会の開催日時、場所、付議すべき事項について理事会で承認を得なければならない旨の説明があり、通常総会を平成28年5月30日(月)の午後3時30分からソラリア西鉄ホテルで開催し、報告事項として平成27年度事業報告書及び附属明細書の件、参考事項として平成28年度事業計画書及び収支予算書の件、決議事項として平成27年度財務諸表等の承認を得ることについて説明があった。これに対し出席理事から特段の意見や質問はなく、審議の結果、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

カ 報告事項(1)全法連の情報について

議長の指示により、総務担当副会長園田慶一から、全法連総務委員会の内容として、統合プラットフォームの利用促進、自主点検チェックシートの活用、法人会アンケート調査システムの利用促進等についての報告があった。併せて本会の公益法人化移行後の収支状況についての報告があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

キ 報告事項（２）会員増強運動の結果について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、１０月から１２月末まで行った会員増強運動について正会員が７８社、法人賛助会員が１４社の計９２社、個人賛助会員は１４名で全体で１０６会員となったことの報告があった。併せて目標との比較、会員数の推移等について報告があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

ク 報告事項（３）理事の取引の報告について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、本会と取引のあった理事園田慶一、張光陽、田中清司、川畑康太郎及び平田哲子の５名から既に報告があった内容について説明があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

ケ 報告事項（４）業務執行理事の執行状況報告について（各委員会・部会の活動報告）

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、会長、副会長の業務執行状況について報告があり、常任理事である各委員会の委員長（欠席の場合は副委員長）及び青年部会、女性部会の部会長から各委員会、部会の活動内容についての報告があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

コ 報告事項（５）平成２６年度事業報告等提出申請書の福岡県の処理完了について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、平成２７年度の事業報告等の提出及び変更の届出について、福岡県の審査が各々２７年１２月２８日と２８年１月１９日に完了した旨の説明があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

サ 報告事項（６）会員企業社員の福岡中央署長表彰について

議長の指示により、専務理事井田敏郎から、福岡南支部の正会員であるイシダ産機(株)の社員に対して福岡中央署長の感謝状が授与され、２月８日の同社での授与式に中央署の２名と共に副会長園田慶一と専務理事井田敏郎が出席した旨の報告があった。これに対し、出席理事から特段の意見や質問はなかった。

全ての議題が終了したため、議長がその他の議案について出席理事全員に諮ったところ、特段の申し出はなかった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午後４時、議長は審議終了を告げ、司会の総務委員長尾川昇が閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成２８年３月２２日

代表理事

谷 正明



監 事

倉富 政信



監 事

中村 伸一

